

ウトロ地域マリンビジョンニュース

発行・編集・・・ウトロ地域マリンビジョン協議会事務局

ウトロ地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒にウトロ地域で水産業を核とした地域振興を進める「ウトロ地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするお便りです。

ウトロ地域マリンビジョン協議会 からの報告

平成26年10月9日、10月28日に漁業部会を開催しました！

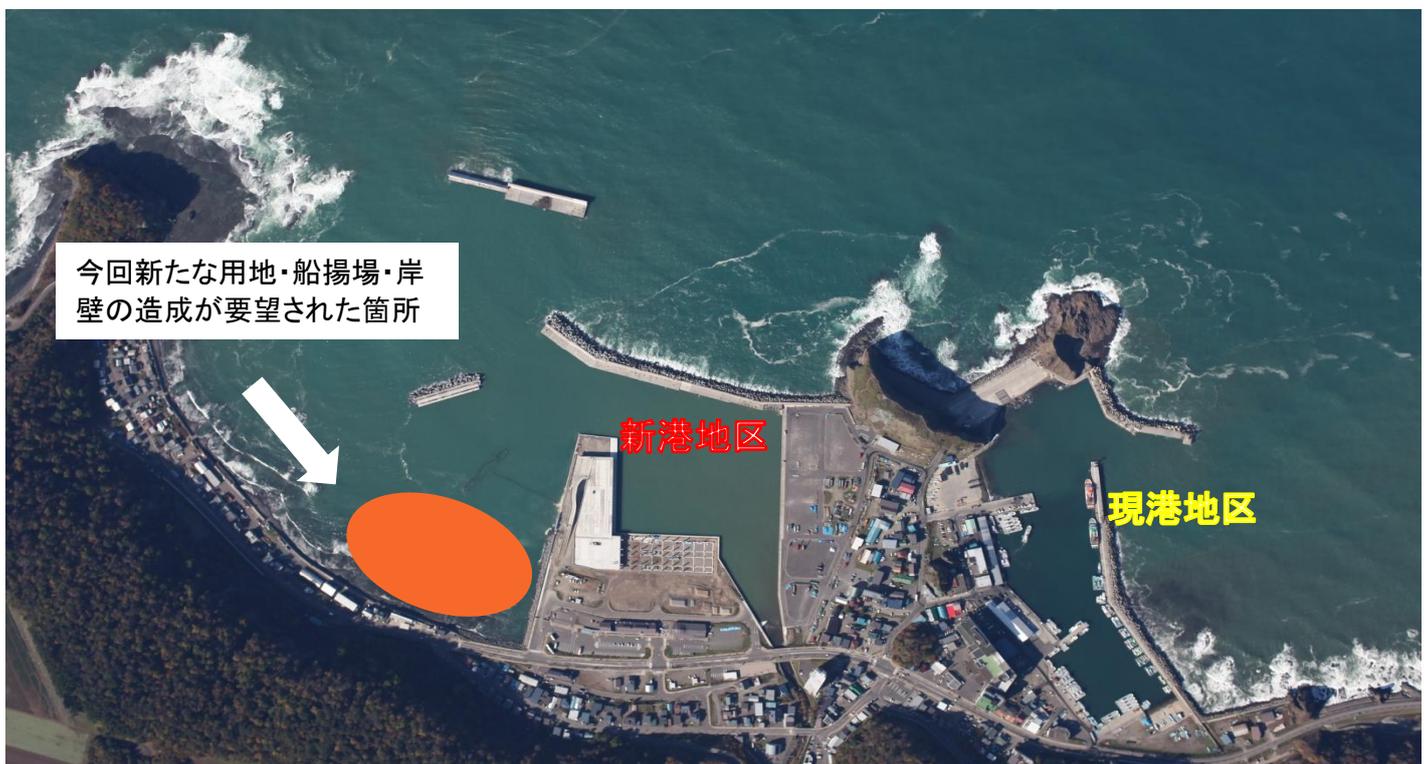
10月9日(木)

出席者21名

ウトロ漁港整備の次期計画について、意見交換を行いました。改善が必要な事項として、以下のものが意見として出されました。

《改善が必要な事項》

- 網作業の用地が不足しており、交代で用地を使用しているが作業がはかどらない。
- 船揚場用地が不足しており、道路まで船置場として使用している。
- 海中飼育施設が時化被害を受けており、資源造成に影響がある。
- 6次産業化を目指した婦人部食堂や直販店の統合が必要。



10月28日(火)

出席者16名

10月9日に開催した漁業部会での意見・要望をふまえて新港地区・現港地区・知床岬地区ごとに確認しました。



○新港地区

港内や航路の静穏度対策について検討した。

網の積込みや出漁準備、休憩用の岸壁が不足していることから、岸壁の新設や護岸の岸壁化について検討した。陸揚後の漁船がそのまま新港で休憩出来ることを目指すこと、過度な横抱きの解消を目指すこと等を確認した。

網の補修作業等の用地が不足していることから、用地の造成について検討した。

○現港地区

船揚場の面積が不足していることから、船揚場の新設について新港も含めて可能性を検討することとした。

また、西船揚場前面を直立型にすると、旧港泊地の静穏度に影響する可能性があること、西斜路が無くなり、東斜路のみとなると、利用漁船数に対して斜路が不足する等の意見があった。

岸壁、上屋とも老朽化して損傷が著しいため、今後の使用の見通し等について検討した。

屋根が無ければ定置の作業場としても利用できる、といった意見も出された。

○知床岬地区

改良を検討するに利用漁業者の意見を聞くこととした。